

平成27年度青森市指定管理者選定評価委員会（モニタリング調査）会議概要

- 1 日 時 平成28年3月24日（木） 13:00～
- 2 場 所 青森市古川市民センター
- 3 対象施設 青森市古川市民センター
- 4 出席者
 - (1) 青森市指定管理者選定評価委員会
委員長 相馬 紳一郎（市民政策部理事次長事務取扱兼企画課長事務取扱）
委員 池田 享誉（青森公立大学准教授）
委員 佐々木 信一（東北税理士会青森支部税理士）
 - (2) 指定管理者（青森市古川市民センター管理運営協議会）
館長 山田 政元
事務局 松田 直美
 - (3) 施設所管課（教育委員会事務局中央市民センター）
館長 木浪 経彦
副参事 土岐 志保
主査 寺山 桂子
 - (4) 制度所管課（市民政策部政策推進課）
主幹 岩渕 寿哉
主事 小野 寛史
- 5 案 件 青森市指定管理者選定評価委員会によるモニタリング調査

6 主な質疑

（委員）

事務室に掲示してある予定表からも、日頃から多くの事業を実施していることが伺えるが、利用者が多いと苦勞する点もあるのではないか。

（指定管理者）

子どもからお年寄りまで非常に多くの利用者がいるため、それぞれの要望に応えるのは大変だが、利用者が気持ちよく施設を利用できるよう、職員は挨拶等の声かけを積極的に行っている。

（委員）

利用者から苦情が寄せられないよう、今後も職員の接遇の強化を図っていただきたい。

（指定管理者）

今後も定期的に接遇研修を実施し、接遇の強化に努めてまいりたい。

（委員）

平成26年度の利用状況調べにおいて、温水プールの利用者が12月だけ少ないのはなぜか。

(指定管理者)

12月はプール可動床等の保守点検作業を実施したためである。

(委員)

平成27年度の事業計画書の中で、実施していない事業はないか。

(指定管理者)

平成27年度の事業計画書にある事業はすべて実施済みである。